

不適合情報

2020年6月12日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	3号機	熱交換器建屋(非管理区域)において、タービン補機冷却海水系ポンプ(B)点検後の確認運転時、点検のために全開していた吐出逆止弁後ドレン弁を閉としなかったため海水(約20リットル)が漏えいしたことを確認した。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査。	2020/06/10	G III

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋天井クレーン補巻きウインチブレーキ用継電器に破損を確認した。当該継電器を交換。	2020/06/08	
2	7号機	循環水系放水側サイフォンブレイク弁(空気抜き弁)テスト弁(A)点検時、現場制御盤の回路に絶縁抵抗値が低下していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2020/06/08	
3	その他	当社社員(1名)の放射線防護教育に関する更新手続きが有効期限内に実施されていなかったこと、および期限切れ後に入域していたことを確認した。当該事象の原因を調査。	2020/06/05	